



社会福祉法人 愛知いのちの電話協会 名古屋いのちの電話

第21期 電話相談ボランティア養成講座

募集要項

募集期間

2012年2月1日(水)～3月30日(金)

養成期間

前期 2012年4月～2012年9月

後期 2012年11月～2013年2月

◆◆ 主催 ◆◆

社会福祉法人 愛知いのちの電話協会
名古屋いのちの電話
事務局電話 052-508-8381

◆◆ 後援 ◆◆

愛知県教育委員会
名古屋市教育委員会
NHK厚生文化事業団中部支局
中日新聞社会事業団
東海テレビ福祉文化事業団
朝日新聞厚生文化事業団



「名古屋いのちの電話」について

さまざまな悩み、心の危機に直面しながら、身近に相談できる相手がなく、孤独の中にいる人たちがいます。「いのちの電話」は自殺防止を目的とし、訓練されたボランティアが「救いを求める叫び」としてうけとめ、電話を通してその人たちの良き相談相手になっていこうとする市民による活動です。

「名古屋いのちの電話」は、1985年に日本で23番目のセンターとして開局し、これまでの26年間に約392,000件の相談を受けてきました。現在約210名の相談員が365日休むことなく電話を通して相談に耳を傾けています。1999年5月からは念願の“眠らぬダイヤル”24時間受信を実現しました。

相談をさらに充実させるために、より多くの相談員を必要としています。



「いのちの電話」相談員とは

相談員になるためには、一年の講座・研修を修了し、さらに3ヶ月の実地電話相談研修を受けた後に、審査認定を受けなければなりません。

- 1) 相談員は、社会的責任を求められるボランティアです。
- 2) 相談員は、相談電話を担当するほか、募金、広報事業、事務実務など「いのちの電話」全体の活動に参加していただきます。
- 3) 活動に関しては無給、交通費、受講料も自己負担です。
- 4) 「名古屋いのちの電話」では、日曜・祭日に関係なく、24時間、365日相談を受けています。相談員は月3回以上、電話の担当をしていただきます。
- 5) 相談員は、月1回の研修が義務づけられています。その他、積極的な自己研鑽が求められています。

◆ ◆ 養成講座の概要 ◆ ◆

期 間	2012 年 4 月 ~ 2013 年 2 月 前期 2012 年 4 月 ~ 2012 年 10 月 木曜日 午後 6:30~9:00 後期 2012 年 11 月 ~ 2013 年 2 月 木曜日 午後 6:30~9:00
会 場	みこころセンター（地図参照）
受講資格	① 23 歳以上 63 歳以下の男女で「いのちの電話」の趣旨に賛同し、その活動に積極的に参加できる方。（他地域の「いのちの電話」相談員は規定に従って転籍が認められます） ② 無償ボランティアとして活動できる方 ③ ご自身のメンタルヘルスの維持に配慮できる方 全講座終了後、3 ヶ月の実習研修を行い審査のうえ、相談員として認定します。 講座受講中、および電話担当に際しては、原則として欠席・遅刻は認められません。出席状況等によっては、後期講座以降に進むのをお断りする場合があります。 提出物、レポートなどの返却は致しません。
提出書類	① 「21 期養成講座 受講申込書」 ② 作文 タイトル「私の考える電話相談ボランティア」 用紙 400字詰め原稿用紙 4枚程度（1600字） 縦・横書きいずれも可
募集人数	50 名程度（定員を越えた場合は、お断りする場合があります）
募集期間	2012 年 2 月 1 日（水）～ 3 月 30 日（金） ※ 書類選考いたします。

申 込 手 続 3 月 30 日（金）までに別紙の申込書と作文を郵送してください。

受 講 料 前期：20,000円 後期：20,000円
前期の終わりに予定しております一泊研修は別途収めていただきます。
（※一度納入されました受講料は返却致しません）

郵 送 先 〒461-8691 名古屋市東郵便局 私書箱 257号

問 合 せ 及 び 名古屋いのちの電話 事務局 電話（052）508-8381

受 付 時 間 月～金 午前 10 時～午後 6 時

◆ ◆ 21期養成講座の日程と内容 ◆ ◆

Ⅰ 前期養成講座（ねらい：自己理解・他者理解）

月 日	曜日	講義および実習	講師 担当
4月19日	木	いのちの電話の精神	梶原 壽 名古屋学院大学名誉教授
26日	木	電話相談員として必須なこと	山本秀樹 「名古屋いのちの電話」養成委員長
5月17日	木	電話相談員として必須なこと	山本秀樹 「名古屋いのちの電話」養成委員長
24日	木	不合理な賢者の方々に	関口純一 心療クリニックパティオ・ちた
31日	木	自己理解・他者理解	研修スタッフによるワーク
6月14日	木	ライフサイクル	來多泰明 共和病院 臨床心理士
21日	木	聴くことを支えているもの	來多泰明 共和病院 臨床心理士
28日	木	聴くこと	來多泰明 共和病院 臨床心理士
7月19日	木	喪失感を考える ペットロスなど	松原勝久 長久手グリーン動物病院
8月 2日	木	セルフエスティームを高める	三和啓二 臨床心理士
23日	木	否定的な考え方を肯定的な考え方に変える	三和啓二 臨床心理士
30日	木	境界概念の理解と活用	三和啓二 臨床心理士
9月13日	木	青少年の問題	橋本 治 岐阜大学
20日	木	傾聴のための第一歩	養成スタッフによるワーク

※ 前期養成講座の終了後には作文を書いていただき、後期養成講座に進んでいただくための面接があります。

Ⅱ 宿泊研修（ねらい：気づき・ふりかえり・繋がり）

10月	土・日	宿泊研修 一泊二日
-----	-----	-----------

Ⅲ 後期養成講座（ねらい：傾聴力）

2012年11月～2013年2月	会場：みこころセンター
------------------	-------------

※ 前期・後期ともに講座は緊急事情による講義、講師の変更になる場合はご了承ください。

※ 2013年2月 修了証書 授与

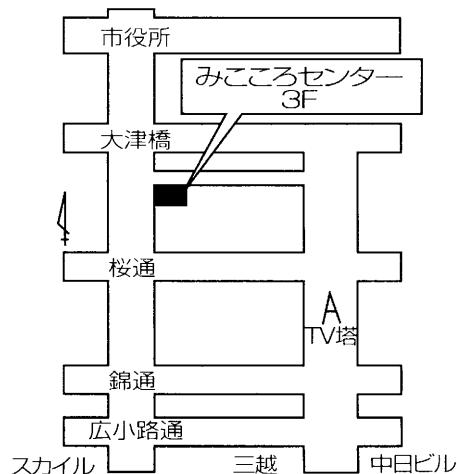
2013年3月～6月	電話相談の実際のトレーニング	様々な電話の対応
------------	----------------	----------

※ 相談員としての認定は、養成講座を修了した後に実際に電話相談の実習を受け、面接を受けていただきその総合評価により2013年9月ごろ決まります。

◆◆ 名古屋いのちの電話にご協力いただく講師・スタッフ ◆◆

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 伊藤 義美 (名古屋大学大学院) | 丸山 政子 (NPOまめっ子理事長) |
| 榎本 和 (共和病院名誉院長) | 水谷 魏 (崇覚寺) |
| 大河内 千里 (臨床心理士) | 水谷 真 (AJU自立の家) |
| 大山 卓 (臨床心理士) | 三和 啓二 (臨床心理士) |
| 岡村 晴美 (名古屋南部法律事務所) | 森 正彦 (元名古屋市児童福祉センター) |
| 梶原 壽 (名古屋学院大学名誉教授) | 守屋 小百合 (愛知県精神保健福祉センター) |
| 兼田 智彦 (日本こども虐待防止民間ネットワーク) | 山本 直彦 (内科医) |
| 願興寺 礼子 (中部大学) | 山本 秀樹 (CAPNA理事) |
| 來多 泰明 (共和病院) | 幸 順子 (名古屋女子短期大学) |
| 隈元 眞理子 (CAPNA副理事長、同朋大学) | |
| 佐藤 弘子 (臨床心理士) | 50 音順・敬称略 |
| 島 しづ子 (堀川伝道所) | |
| 関口 純一 (心療クリニックパティオ・ちた) | |
| 高橋 蔵人 (西山クリニック) | |
| 寺西 佐稚代 (桜クリニック) | |
| 長坂 正文 (東京福祉大学) | |
| 長瀬 治之 (臨床心理士) | |
| 野田 正文 (修文大学短期大学部) | |
| 野田 裕史 (特別養護老人ホーム) | |
| 橋本 治 (岐阜大学) | |
| 花井 正樹 (東海女子大学) | |
| 松岡 典子 (桜花学園保育学部) | |

みこころセンター会場



〒462-0002
名古屋市中区丸の内三丁目6番43号
みこころセンター 3Fホール

交通

地下鉄久屋大通より徒歩5分(2番出口)
地下鉄市役所より徒歩8分(3番出口)
市バス大津橋下車すぐ前



この「第21期電話相談ボランティア養成講座」要項は
共同募金配分金によって作成されたものです